

あゆち

愛知県図書館報

NO.13
2012.12

絵はがきコレクションより
「大名古屋十六景」他

「尾張国絵図(元禄14年)」

特集 ● 愛知県を調べる

愛知県図書館の大きな役割のひとつに「地域資料」の収集・保存があります。今号では、愛知県の様々なことがわかる「地域資料」をご紹介します。

 愛知県

「三河国絵図(元禄14年)」

地域資料とは

愛知県図書館の「地域資料」とは、愛知県と愛知県に関係の深い地域に関する資料を指します。従来は「郷土資料」と呼ばれ、郷土の過去のことがらについて記された資料が中心でしたが、愛知県の現在や、将来の問題などに関する資料も含め、「地域資料」としています。行政資料、地図、市町村史誌、愛知県人の伝記や著作、雑誌など幅広い資料の収集、保存に努めています。

地域資料エリア

地域資料エリアは3階フロアの西側にあり、9つの書架と、地図コーナー、展示コーナーで構成されています。

地域資料は、散逸を防ぎ後世まで永く利用していただくため、館外貸出を制限しています。貸出用に同じ本を一般図書として受け入れている資料もあります。

地域資料エリア MAP

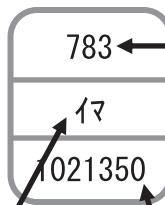
書架番号

- ① 宗教・歴史（愛知県全般、三河）
- ② 歴史（三河、尾張）
- ③ 伝記・地理・政治・議会
- ④ 行政・法律・経済
- ⑤ 財政・統計・労働・社会・教育
- ⑥ 風俗・軍事・自然・医学・工業
- ⑦ 環境・工学・産業・農業・園芸
- ⑧ 林水産業・商業・運輸・芸術・スポーツ
- ⑨ 言語・文学・雑誌・参考図書

本の並び方

地域資料は、3階の①番～⑨番の書架に、分類番号順に並んでいます。おおよその配置は、左図の通りです。分類の仕方は、一般の図書とほぼ同じですが、必要に応じて改編しています。地域資料の背には、紫色のラベルが貼ってあり、一般の資料と区別できます。

<ラベルの見方>



分類番号

本の内容を示しています。

著者記号

通常、著者名の頭文字を用います。

*検索システム上では、地域資料には分類番号の頭に「A」をつけて識別しています。検索結果やレシートの表示は「A783」になります。

本の受入順に機械的に付与される番号です。

展示
コーナー

地図コーナー

地図コーナー

市町村史誌の地図編、航空写真集、路線価図、防災マップ等、様々な地図を集めたコーナーです。

マップケースには、明治から昭和前期にかけての地形図や市街図、江戸期の絵図の復刻版や、土地条件図、活断層図等の1枚もの地図が、時代・種類別に収められています。



展示コーナー

所蔵資料の中から、普段目にふれる機会の少ない珍しい資料を中心に、テーマを決めて常時展示を行っています。

●最近の展示例

- ・あいちの路面電車
- ・濃尾地震120年
- ・名鉄瀬戸線と愛知県図書館
- ・愛知県図書館の貴重和本など

参考図書

⑨番書架には愛知県に関する辞・事典類や索引類を集めて並べています。

●こんな資料があります

- ・『愛知百科事典』
- ・『愛知県人物・人材情報リスト』
- ・『愛知県の地名』
- ・『名古屋市史索引編』
など



地域雑誌

地域で発行された情報誌や同人誌、広報等の行政刊行物、約400タイトルが並んでいます。

バックナンバーは書庫にあります。



地域資料エリア外にも愛知県に関わる資料があります。

次ページ以降では、テーマ別に地域を調べる資料をご案内します。



愛知の資料を集めています！

愛知県を題材にした本、愛知県出身の方の文学作品等、愛知県に関わる資料を出版されましたら、是非愛知県図書館へご寄贈ください。
地域資料として収蔵させていただきます。

*内容によっては一般資料とさせていただくもの、また愛知県図書館の収集方針により受け入れられない場合もあります。詳しくは、図書館ホームページ内「[資料のご寄贈について](#)」をご覧ください。



統計や行政の出す報告書、ガイドブックなど、地域の情報を知るための資料をご紹介します。地域の“いま”を知る資料は、収集して保存することにより、将来の貴重な歴史資料にもなります。

行政資料・統計・公報・広報

県や市町村が発行し、その概要や現勢を知ることができる資料をご紹介します。

- 『あいち県勢要覧』(A317) 県と市町村の現況を統計表やグラフでコンパクトにまとめています。愛知県のカラー地図も掲載。年刊。
- 『県政ガイドあいち』(A317) 県の施策や暮らしの情報・施設・相談窓口などをわかりやすくまとめています。年刊。
- 『愛知県統計年鑑』(A350)/『名古屋市統計年鑑』(A355)など
- 『愛知県公報』(地域雑誌コーナー) 愛知県が定めた条例等を掲載。
- 市町村広報 (地域雑誌コーナー) 地域に密着した情報を掲載。
広報かすがい／津島市報／広報なごや／広報とよた など
- 『愛知県法規集』(地域雑誌コーナー)



暮らし

教育

- 『愛知県学校一覧』(A370)
県内の小・中・高等学校の住所、電話番号等を掲載。年刊。

福祉

- 『福祉ガイドブック』(A369.2)
県や国が行っている障害者福祉制度等を紹介。年刊。

医療

- 『医者がすすめる専門病院 東海版』(R498:4階)
東海4県の専門医が選んだ232病院のガイドブック。

- 『中部病院情報 2012年版』(R498.16:4階)

防災

- 『あなたの街の地震マップ』(名古屋市)、『豊田市地震ハザードマップ』など(地図コーナー)



住宅地図・電話帳・地形図

●住宅地図

- 愛知県分を昭和30～40年代頃から所蔵。

●電話帳

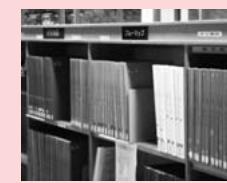
- 名古屋市は昭和5年、尾張・三河は大正7年から所蔵。

●地形図

- 明治20年代頃から所蔵。

* 最新版は、いずれも1階にあります。

地域により所蔵年代は異なります。図書館ホームページ内「便利な所蔵一覧」で詳しい所蔵状況をご確認いただけます。



住宅地図コーナー(1階)

観光・レジャー …地域をより楽しむために

●ガイドブック

- 『子どもと楽しむ愛知あそび場スポット』(A290)

家族で楽しめる愛知のあそび場スポットを紹介。

- 『新こんなに楽しい愛知の130山』(A290)

- 『名古屋・ゆうゆう自転車散歩マップ』(A295)

名古屋を自転車で巡るお散歩11コース。



『新・こんなに楽しい愛知の130山』
風媒社(2003)

●グルメ

- 『愛知グルメ図鑑』(A590)

郷土食・伝統食、ご当地グルメ、お菓子など150点を紹介。

ビジネス・産業

●『あいち産業労働ガイドブック』(A366)

愛知県が実施している相談、融資制度、補助金などの支援策を紹介しています。年刊。

●『東海エリアデータブック』(A350)

東海エリアのマーケット情報とプロジェクトを網羅しています。年刊。

* ビジネス情報コーナー(4階)にも愛知県関係の資料があります。

●『中経企業年鑑』

東海4県の企業約4,000社のデータブック。年刊。

●『工場ガイド 愛知』

愛知の製造業約27,000事業所のデータブック。



『東海エリアデータブック2012』中日新聞社出版部(2011)

雑誌・新聞で知る 愛知のいま

●雑誌 …地域に密着した話題なら (3階地域雑誌コーナー)



『叢(そう)』
2012夏号
春夏秋冬叢書

『叢(そう)』

東三河を中心とした三遠南信地方の情報を発信する季刊誌。

「時」「天」「海」など、毎号選ばれたキーワードをテーマに郷土の話題を紹介しています。

『あじくりげ』

東海地方の食に関する話題を紹介するタウン誌。

飲食店案内のほか、エッセイなどの連載企画も充実。

●新聞 …地域のニュースを知るなら (2階新聞コーナー)

県内各地でさまざまな新聞が発行されています。

愛三時報／東海愛知新聞／東日新聞／東愛知新聞／三河新報／矢作新報

地域の昔を知る

この地域の歴史や地理など、さまざまな“昔”的事柄について、「地域資料」を使って調べることができます。

歴史を調べる

- 『愛知県史』(A201) 愛知県の歴史・民俗・自然・産業などについて網羅的に編纂されたもの。市町村史誌は各自治体ごとに発行されており、その地域の総合事典の役割を果たしています。

* 特定の分野に関する歴史については、各分野の書架にあります。

- 『愛知県教育史』(A372)
- 『愛知県災害誌』(A369.3)



『目で見る名古屋の100年』上巻
郷土出版社(1999)

土地を調べる

地形図や都市地図などから昔の地理を調べることができます。

- 『愛知県1/5万図歴地形図』(地図コーナー) 明治から昭和までの5万分の1地形図が、地域別、発行年順に綴られています。
- 『明治・昭和東海都市地図』(A290) 同じ場所の明治と昭和の地図を比較できる地図帳です。

* 写真集で愛知の昔の風景・街並みなどを調べることもできます。

- 『名古屋今昔写真集』第1~3巻 (A250)
- 『知多半島の昭和写真アルバム』(A264)



『尾張の殿様物語』
徳川美術館(2007)

人物を調べる

愛知の歴史上の著名人を調べるには、まず人名事典や市町村史誌の人物の項目などを見ます。愛知県人の伝記も集めています。

- 『角川日本姓氏歴史人物大辞典23 愛知県』(A280)
- 『愛知書家画家事典』(A720)
- 『愛知歴史人物事典』(A280)

* 江戸時代の武士については、系図や名簿などで調べます。

- 『士林浜洄』(名古屋叢書続編17~20) (A080)
- 『尾張群書系図部集』上・下 (A288)



愛知県の人物、地名の調べ方については、「調べ方ガイド」を館内で配布しています。



『史跡散策・愛知の城』山田征之/著・出版(1993)

他にもこんな資料があります

史跡・文化財

- 『愛知の国宝』(A709)
- 『愛知の史跡と文化財』(A290)

戦記・回想録

愛知県に関わりの深い記録や体験記、回想録などを所蔵しています。自費出版された貴重な資料も収集しています。

- 『名古屋大空襲』(A390)
- 『あれから三十年 伊勢湾台風災害記念誌』(A451)



新聞は当時の生の情報を知る貴重な資料です



『新愛知』創刊号
明治21年7月5日

●『中日新聞』

東海地方を代表するブロック紙。愛知県図書館では、前身にあたる『新愛知』(明治21年～)、「名古屋新聞」(明治39年～)から現在までの新聞を、縮刷版やマイクロフィルムで所蔵しています。県内地方版(昭和40年～)もあります。

●『名古屋タイムズ』

昭和21年の創刊号から平成20年の終刊までをデジタル化、CD-ROMとして保存しています。

【デジタルアーカイブとは…】

図書館や博物館、公文書館などが、所蔵する資料をデジタル化して保存・整理すること。貴重な資料を誰もが手軽に利用でき、また原資料を利用による劣化から守ることができます。ここでは愛知県図書館の3つのデジタルアーカイブをご紹介します。

・絵図の世界・

愛知県図書館が所蔵する江戸から明治初期の絵図を種類別に配列。高精細な画像で細かいところまで拡大して見ることができます。地名からの検索もできます。

●愛知県の代表的な絵図

『尾張国絵図』『三河国絵図』(愛知県指定文化財)

元禄期(1700年頃)に徳川幕府が作成を命じた国絵図。



・貴重と本デジタルライブラリー・

江戸期の地域資料を中心に、和本をデジタル画像で提供。書き込みや細かい部分もPDFデータで再現されています。

●例えはこんな資料が…

『三河堤』本間長玄/著(江戸中後期写本)
天明末から寛政初め(1790年頃)に著されたとされる三河国の地誌。
額田郡役所の蔵書印が押されている。

・絵はがきコレクション・

愛知県図書館が所蔵する絵はがきの中から愛知県関係のものをデジタル化。愛知県の名勝・風景のほか、建築物や博覧会の記念絵はがきなどもあります。

●こんな絵はがきがあります

『名古屋汎太博絵葉書』

1937年に名古屋で開催された「名古屋汎太平洋平和博覧会」の記念絵はがき。

※上記のアーカイブはインターネットで公開しています。愛知県図書館ホームページからご覧ください。

地域の映像資料

●『愛知県政ニュース映画』昭和26年～平成5年(DVD)

愛知県が制作し、映画館や公民館で上映していたニュース映画。
伊勢湾台風の被害や復興の様子を伝える貴重な映像もあります。

●『須成祭』(DVD)

蟹江町北部の須成地区に伝わる須成祭。荘厳で華麗な「宵祭」、「朝祭」の様子を収録した映像資料です。



『愛知県政ニュース映画』より
昭和34年 伊勢湾台風特報

愛知県についてこんなお問い合わせがありました

Q. 愛知県で初めて映画が上映されたのはいつか。

『愛知県史 資料編 35 文化』には、明治30年3月1日に名古屋末広町の末広座で公開されたのが最初とあります。また、『名古屋映画史』には、2月28日に一般興行に先だって新聞関係者その他を招待して試写があったことが記されています。当時の新聞『新愛知』『扶桑新聞』には、2月28日に試写会について、3月2日に公開の様子についての記事が掲載されています。



Q. 中日ドラゴンズの外国人選手を主人公にしたアメリカの野球映画の題名と、ナゴヤ球場で行われたロケ風景について知りたい。



『日米野球映画キネマ館』などから、映画のタイトルは「ミスター・ベースボール」と分かりました。ナゴヤ球場でのロケ風景については、『野球映画王』や、雑誌『映画論叢』4号の記事「ナゴヤの夜空にマリ嬢の声が響く—『ミスター・ベースボール』観客エキストラ体験記」に詳しく書かれています。

Q. 「六角ゴマ」は愛知県の郷土玩具と聞くが、どんな独楽なのか知りたい。

『日本郷土玩具事典』に西尾市の伝統玩具であること、また『東海の郷土玩具』の記述から、六角の木片に軸を植え、六面に六種の宝尽くしの意匠を凝らしたもので、賭け独楽の一つであることが分かりました。

●開館時間 火～金 10時～20時（児童図書室・視覚障害者資料室は10時～18時）
土・日・祝日 10時～18時

●休館日 1月、毎月第2木（その日が祝日（振替休日）に当たるときは開館、次の平日に休館）
年末年始（12月28日～1月4日）
館内整理のための休館（平成25年は2月28日～3月14日）

●交通案内 地下鉄 鶴舞線又は桜通線「丸の内」下車 8番出口から徒歩5分
市バス 幹名駅1系統・名駅14系統 「愛知県図書館」下車徒歩3分

※有料駐車場は有りますが、台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
(最初の30分までは無料。以後30分ごとに100円。最高1,000円まで)

あゆち 第13号

平成24年12月20日発行

編集・発行 愛知県図書館

〒460-0001 名古屋市中区三の丸一丁目9-3

電話 (052)212-2323(代表) / (052)212-3200(調査相談)

URL <http://www.aichi-pref-library.jp>

携帯サイトはこちら >>>

